

いなづま

題字 小寺寛一

発行所 函館地方電気工事協同組合
 編集総務部
 住所 函館市日乃出町7番22号
 印刷所 有限会社畠山印刷



労災ゼロを目指し

安全作業の徹底について

理事長 吉田 要

去る三月下旬、函館市内において北電柱での作業中感電墜落事故が発生しました。幸い感電部分の手と腕の火傷のほかは五・六米の高所からの墜落にもかかわらず大事に至る事なく済みました。まことに運がよかつたと云えます。

しかし、高压配電線が一時的に停電し北海道電力(株)には多大なる迷惑をかけました。

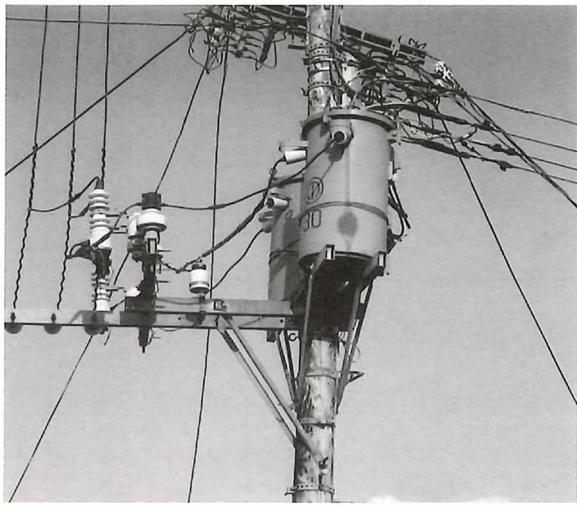
事故状況を分析するに原因は『安全作業に対する基本的な観念の逸脱』でありました。

我が組合では平成四年より全道で実施している『引込線工事士』の資格制度の推進を進めており試験や認定講習で資格をとった人に対し三年毎の安全講習を義務づけております。

この安全講習では主に無墜落昇降柱法と柱上における作業の基本動作を中心として訓練を行っております。この方法では電柱の昇降に際して必ず胴綱と補助ロープを交互に使用して、例え足を踏み外しても絶対に落下しない方式であります。

同じ様に柱上作業中体を入れかえる時でも何れかのロープで保持されるので足を踏み外したり今回の事故の様に感電しても墜落だけは免れると言う事であります。例え宙吊りになつても落下しないと云うのが本旨であります。

今回の事故は町会街路灯の不点修理で、接続状況の確認のため変台の上部へ上ろうとして変圧器のリード線に接触し感電墜落したものであります。たまたま落点が路肩の傾斜した草むらであった為火傷のほかは打撲傷もなく、もしこれが舗装した路上



や縁石であれば可成の衝撃であり頭から落下した場合は死亡につながる重大な事故となつた処であります。いずれにしても電柱の昇降と柱上作業は急いでいる事と馴れが先行して安易な動作をとりがちであります。昨年道内に於いて外線専門業者の作業員が墜落死した事故が二件発生しております。

無墜落昇降柱訓練をうけていない人はぜひ講習をうけて安全作業の再確認を要望いたすものであります。また本年に入つてから三名の組合員が高所より墜落して受傷入院しております。一人は屋根より足場に移る際の転落、一人は外灯工事を梯子で作業中梯子がずれて落下、他は脚立から落下と何れも重傷ではないものの膝の骨折や頭部や背中の打撲傷など入院加療をうけております。

電柱以外の高所作業でも油断をせずに充分安全を確認してから作業にかかる事が絶対に必要であります。

「落昇降柱法」によって安全な作業に充分留意されるよう指導の程をよろしくお願ひ致します。

(新)伊東照勝 (旧)伊東昭二郎
株デイム(中央支部)

役員会だより

第六回役員会

一〇·一〇·二八

う指導の程をよろしくお願い致します。

近年の労災事故の傾向としては若い人よりも比較的年令の高い人に多いのは、永年の熟練による馴れたためついウカツカした行動に起因するものが多いと思われます。熟練者は勿論の事ですが若い人達も自分の技術や経験を過信する事なく『安全作業』には『決め事』と『手順』とそれを確実に守る『義務』と更に『危険予知能力』が必要であると云う事を一人一人が自覚する事が重要だと思います。

そしてこれらは自分自身を守る『自衛手段』であると自覚すべきであります。ケガをして痛い思いを一番損をするのは自分自身であります。まして死「事故や重度の後遺症が残る様な重大災害になりますとそれこそ会社事業所の経営の根幹をゆるがしかねない事件となります。

組合員の皆様には現場に於ける安全作業と交通事故・災害の絶滅を期して、各社においての指導、訓練、啓蒙にご盡力をされ本年のご活躍を心より念願致します。

(10) (9) (8) (7) (6) (5) (4) (3) (2)

（㈱伊東照勝 田伊東昭二郎
㈱仲野政昭 田堤 徹
道工業組合移動役員会について
北海道地区「電気エネルギーを考える会」設立
総会について
引込線・計測器工事施工会社の認定について
相続による加入申込について
邦代電気商会（江差支部）
（㈲手塚正則 ㈲手塚邦男
会計中間決算について
年末特別融資の実施について
事務局職員の燃料手当支給について
全日電工連四〇周年記念第一五回全国大会につ
北電無届工事について

(1) 第三者損害賠
六 事業委員会事項

六 事業委員会事項

第七回役員会

第七回役員会

(1) 飯田電氣商會代表者ご母堂逝去
(2) タマツ電機工業株代表者病氣入院

(1) 代表者の変更について

(株)平松電氣工務所(北支部)

(有)丸伊イトウ電氣商会(東支部)

三、各支部報告並びに

四、總務委員會事項

三 各支部報告並びに提案事項
各支部それぞれ支部会議を

各支部報告並びに提案事項

二、貸付報告

第七回役員会

(1)	平成一〇年度年末特別融資の申込について 会計中間監査報告について	支部運営費の支出について
(2)	組合新年会、永年勤続者表彰式について 支部運営費の支出について	支部運営費の支出について
(3)	八雲支部、福島支部、江差支部に対する助成について 支部運営費の支出について	支部運営費の支出について
(4)	道工業組合理事長表彰候補者の推薦について 事務局職員に対する冬期手当の支給について	道工業組合理事長表彰候補者の推薦について
(5)	年末年始の業務取扱いについて 年末年始の業務取扱いについて	道工業組合理事長表彰候補者の推薦について
(6)	道工業組合理事長表彰受賞者の決定について 組合脱退の申込について	道工業組合理事長表彰受賞者の決定について
(7)	組合新年会、永年勤続者表彰式の収支結果について 組合新年会、永年勤続者表彰式の収支結果について	組合新年会、永年勤続者表彰式の収支結果について
(8)	八雲支部、福島支部、江差支部に対する助成について 支部運営費の支出について	支部運営費の支出について
(9)	五、技術委員会事項	五、技術委員会事項
(10)	高所作業車運転技能講習の実施結果について 第一種電気工事士定期講習の実施結果について	高所作業車運転技能講習の実施結果について
(11)	第一種電気工事士試験準備講習会（実技）の実施結果について 計測器類業務委託実績について	第一種電気工事士定期講習の実施結果について
(12)	事業委員会事項	事業委員会事項
(13)	第三者損害賠償制度の事故報告について 全日電工連団体共済保険の配当金還付について	第三者損害賠償制度の事故報告について
(14)	国民年金基金の加入促進について 計測器類業務委託実績について	国民年金基金の加入促進について
(15)	六、慶弔報告	六、慶弔報告
(16)	第八回役員会	第八回役員会
(17)	一一・二・一八	一一・二・一八

(1)	支部運営費の支出について	支部運営費の支出について
(2)	八雲支部、福島支部、江差支部に対する助成について 組合新年会、永年勤続者表彰式の収支結果について	八雲支部、福島支部、江差支部に対する助成について 組合新年会、永年勤続者表彰式の収支結果について
(3)	道工業組合理事長表彰受賞者の決定について 組合脱退の申込について	道工業組合理事長表彰受賞者の決定について 組合脱退の申込について
(4)	組合新年会、永年勤続者表彰式の収支結果について 組合脱退の申込について	組合新年会、永年勤続者表彰式の収支結果について 組合脱退の申込について
(5)	八雲支部、福島支部、江差支部に対する助成について 支部運営費の支出について	八雲支部、福島支部、江差支部に対する助成について 支部運営費の支出について
(6)	六、技術委員会事項	六、技術委員会事項
(7)	北海電気工事㈱函館支店	北海電気工事㈱函館支店
(8)	（新）赤川支部	（新）赤川支部
(9)	（旧）北支部	（旧）北支部
(10)	組合加入の申込について ◎新規加入申込み	組合加入の申込について ◎新規加入申込み
(11)	（株）ふじでん（赤川支部）	（株）ふじでん（赤川支部）
(12)	（株）小野寺機器（東支部）	（株）小野寺機器（東支部）
(13)	吉川電気工事（赤川支部）	吉川電気工事（赤川支部）
(14)	◎譲渡・譲受による加入申込み	◎譲渡・譲受による加入申込み
(15)	（新）北幸電建	（新）北幸電建
(16)	道工業組合通常総代会について 組合員の退職並びに新規採用について	道工業組合通常総代会について 組合員の退職並びに新規採用について
(17)	（新）玉津真史	（新）玉津真史
(18)	（旧）玉津折次郎	（旧）玉津折次郎
(19)	小樽協組コンピューターシステム視察について 定期健康診断の実施結果について	小樽協組コンピューターシステム視察について 定期健康診断の実施結果について
(20)	青年部総会並びに青年部役員の変更について	青年部総会並びに青年部役員の変更について
(21)	平成十一年度通常総代会について 平成十一年度事業報告、決算報告、剩余金処分案について	平成十一年度通常総代会について 平成十一年度事業報告、決算報告、剩余金処分案について
(22)	北電引込線工事士の認定講習、試験について 北電内線工事会社研修会について	北電引込線工事士の認定講習、試験について 北電内線工事会社研修会について
(23)	主任電気工事士研修会について	主任電気工事士研修会について
(24)	五、技術委員会事項	五、技術委員会事項
(25)	（新）玉津真史	（新）玉津真史
(26)	（旧）玉津折次郎	（旧）玉津折次郎
(27)	平成十一年度事業計画案、予算案について 平成十一年度役員報酬額、借入金の最高限度額	平成十一年度事業計画案、予算案について 平成十一年度役員報酬額、借入金の最高限度額
(28)	貸付金の最高限度額の決定について 計測器類業務委託実績について	貸付金の最高限度額の決定について 計測器類業務委託実績について

(1)	第一回役員会	第一回役員会
(2)	一、慶弔報告	一、慶弔報告
(3)	四社一四〇万円	四社一四〇万円
(4)	三、各支部報告並びに提案事項	三、各支部報告並びに提案事項
(5)	各支部それぞれ支部会議を開催	各支部それぞれ支部会議を開催
(6)	四、総務委員会事項	四、総務委員会事項
(7)	事務局職員の採用について	事務局職員の採用について
(8)	組合脱退申込について	組合脱退申込について
(9)	函館税務署による組合に対する税務調査結果について	函館税務署による組合に対する税務調査結果について
(10)	電気工事業法に基づく渡島支庁の立入検査結果について	電気工事業法に基づく渡島支庁の立入検査結果について
(11)	函館税務署による組合に対する税務調査結果について	函館税務署による組合に対する税務調査結果について
(12)	所属支部の変更について	所属支部の変更について
(13)	（佐々木電気商会）承認（一一・三・三一）	（佐々木電気商会）承認（一一・三・三一）
(14)	（鹿部）小林電気商会（旧）承認（一一・三・三一）	（鹿部）小林電気商会（旧）承認（一一・三・三一）
(15)	理事の辞任について	理事の辞任について
(16)	佐々木請作（新）承認（一一・三・三一）	佐々木請作（新）承認（一一・三・三一）
(17)	退職役員に対する記念品の贈呈について	退職役員に対する記念品の贈呈について
(18)	所属支部の変更について	所属支部の変更について
(19)	石川電気工業所	石川電気工業所
(20)	（新）中渡島支部	（新）中渡島支部
(21)	（旧）中央支部	（旧）中央支部
(22)	四、総務委員会事項	四、総務委員会事項
(23)	道工業組合通常総代会について 代表者の変更について	道工業組合通常総代会について 代表者の変更について
(24)	タマツ電機工業㈱	タマツ電機工業㈱
(25)	（新）玉津真史	（新）玉津真史
(26)	（旧）玉津折次郎	（旧）玉津折次郎
(27)	小樽協組コンピューターシステム視察について 定期健康診断の実施結果について	小樽協組コンピューターシステム視察について 定期健康診断の実施結果について
(28)	青年部総会並びに青年部役員の変更について	青年部総会並びに青年部役員の変更について
(29)	平成十一年度通常総代会について 平成十一年度事業報告、決算報告、剩余金処分案について	平成十一年度通常総代会について 平成十一年度事業報告、決算報告、剩余金処分案について
(30)	北電引込線工事士の認定講習、試験の実施結果について	北電引込線工事士の認定講習、試験の実施結果について

組合行事

(2) (1) 六、事業委員会事項

(2) (1) 第三者損害賠償制度の事故報告について
国民年金基金の加入促進について

(9) (8) (7) (6) (5) (4) (3) について
北電内線工事会社研修会の実施結果について
高圧ケーブル端末処理技術講習会の実施結果について
主任電気工事士研修会の実施結果について
第一種電気工事士定期講習の実施結果について
労働災害事故防止について
北電引込線・計測器単価の改訂について
電設付帯引込線工事DVグリップの使用について

10月6日	北海道電気厚生年金基金二〇周年記念式典 に理事長他三名出席（後楽園ホテル）
12日	いなづま編集会議
20日	北海道電気工務部会議
22日	第六回役員会
28日	第二回北工連絡会
30日	中渡島支部会議
11月10日	高所作業車運転技能講習（組合会議室、北
11日	電資材管理所跡地Ⅱ三五名受講）
12日	新加入組合員業務説明会
13日	会計中間監査
14日	いなづま編集会議
17日	年末特別融資説明会

18日	第一種電気工事士定期講習会（北洋ビル）
19日	いなづま編集會議 （六一一名受講）
20日	第一種電気工事士試験（実技）準備講習会
21日	（組合会議室）二十一名受講）
22日	年末特別融資委員会
23日	全日本電工連全国大会に正副理事長四名、青年部二名参加（東京都）
24日	中渡島支部會議
25日	12月3日 引込線工事士本部認定委員会に吉田理事長出席（北海道電気会館）
26日	4日 正副理事長會議
27日	全日 第七回役員会
28日	9日 東支部會議
29日	10日 函館商工会議所定時総会に吉田理事長出席
30日	16日 中央会道南支部事務長会役員会に佐藤事務局出席（ホテル函館ロイヤル）
31日	18日 道工業組合役員会に吉田理事長、佐藤副理事長出席（北海道電気会館）
1月1日	29日 御用仕舞
1月2日	（平成11年）
1月6日	1月6日 御用始
1月7日	全日 函館市年賀会に吉田理事長、佐藤副理事長出席（ホテル函館ロイヤル）
1月8日	11日 北見協組故佐野理事長葬儀に吉田理事長出席（美幌町）
1月9日	20日 江差支部會議・新年会（新葉亭）
1月10日	21日 道工業組合役員会に吉田理事長出席（北海道電気会館）
1月11日	21日 平成十年度永年勤続者表彰式・平成十一年度新年会（ホテル函館ロイヤル）

2月1日	青年部研修会・新年会（ホテルテトラ）
2月2日	渡島支庁による電気工事業法立入検査
3月3日	北海道厚生年金基金代議員会に吉田理事長出席（北海道電気会館）
4月2日	十勝協組清水理事長受章祝賀会に吉田理事長出席（帯広市）
4月9日	渡島支庁による電気工事業法立入検査
4月10日	中央会道南支部事務長会研修会・新年会に佐藤事務局長出席（ホテル函館ロイヤル）
4月10日	中央支部会議・新年会（湯川観光ホテル）
4月16日	第八回役員会
4月18日	赤川支部会議
4月19日	引込線工事士認定講習・試験（組合会議室II三八名受講）
4月24日	北電内線工事会社研修会（組合会議室II一
4月25日	二六名受講）
4月25日	東支部会議
4月26日	道工業組合役員会に吉田理事長、佐藤副理事長出席（ホテルライフオート札幌）
4月26日	道工業組合総代会に吉田理事長ほか理事九名、受賞者二名出席（ホテルライフオート札幌）
4月26日	中渡島支部会議
3月9日	組合職員採用試験（面接）
3月9日	北支部会議
3月11日	小樽協組コンピューターシステム視察（酒井副理事長、菅原職員）
3月11日	高压ケーブル端末処理技術講習会（組合会議室II二八名受講）
3月19日	主任電気工事士研修会（北洋ビルII一五〇



4月1~	24日	第一種電気工事士定期講習会（北洋ビル） 名受講（名受講）
2日	29日	定期健康診断の実施（組合会議室Ⅱ二八一） 名受診（名受診）
6日	全日	引込線工事土本部認定委員会に吉田理事長、 佐藤副理事長出席（北海道電気会館）
7日		道工業組合全道事務局長會議に吉田理事長、 佐藤事務局長出席（北海道電気会館）
15日		道工業組合役員会に吉田理事長、佐藤副理 事長出席（北海道電気会館）
21日		労働保険更新手続（組合会議室）
23日		青年部総会（花びしホテル）
30日		第一回役員会
		中央会道南支部会計期末監査に吉田理事長 出席（中央会道南支部）
		会計期末監査（組合会議室）

組合員の異動

組合員の消息

◎ 商号・組織の変更
(新) 一、(株)北幸電建(江差支部) (有)北幸電建
(旧)

◎ 代表者の変更

(新) 一、タマツ電機工業㈱(北支部)

代表取締役 玉津真史 玉津耕次郎

(旧)

一、北光電設代表井ノ川敏明殿、怪我入院

一、石橋電機工業代表登映爾殿、怪我入院

院 一、(株)ヤマト電気工業所代表取締役江端獎殿、怪我入院

一、坂村電機商会代表坂村己之吉殿、病気入院

一、奥村電気商会代表奥村幸男殿、病気入院

◎ 住所の変更
(新) 一、北海電気工事㈱函館支店(赤川支部)
函館市西桔梗町 八四九一三 (旧)
函館市港町一丁目 二四一一二

平成一〇年
七月 二日 (有)東興電気工業所代表取締役河合孝
一殿ご尊父河合威殿ご逝去
十二月二三日 (有)松橋電気代表取締役松橋芳男殿ご
母堂松橋リヨ殿ご逝去

平成一一年
一月一五日 (有)森電設代表取締役森欣哉殿ご尊父
小平武雄殿ご逝去
一月二三日 (有)ツカ電工代表取締役塚田喜代春殿
ご母堂塚田セツ殿ご逝去
一月二七日 (株)原電気商会代表取締役原憲造
殿ご母堂原みさを殿ご逝去
四月 二日 タマツ電機工業㈱代表取締役玉津耕
次郎殿ご逝去

平成十年度永年勤続者表彰式ならびに平成十一年新年会が一月二十二日ホテル函館ロイヤルにおいて、佐藤孝行、鉢呂吉雄、金田誠一各衆議院議員、木戸浦函館市長（代理）ほか来賓四十一名を迎えて、受彰者、組合員ら一六一名が出席して盛大に開催された。

司会者の進行により物故者に黙禱を捧げたあと、吉田理事長の挨拶では本日の受彰者に対して長年の功績をたたえ、民間投資が不透明で厳しい年が続いている今、業界発展のため一層の努力と協力を求めた。

表彰式では吉田理事長より二十八名の受彰者に表彰状と記念品が渡され出席者は盛大な拍手で祝福した。

来賓祝辞では佐藤、鉢呂、金田代議士のほか木戸浦函館市長（三ッ谷収入役代理）がお祝いを述べられ、受彰者を代表して勤続十五年の表彰を受けた倉谷龍幸氏（池田電気工事㈱）が「今後とも業界発展のために職務に精励する事を誓う」と決意と謝辞を述べた。

このあと新年懇親会に入り吉田理事長の挨拶では「今年も厳しい年となることが予想されるが、人材育成、労働環境の改善、技術力の向上、労働災害の防止に力を合わせて取り組んでいこう」と呼び掛けた。

余興は昨年もお世話になった教育大学ダンス部によるジャズダンスと有志によるカラオケ等でぎやかに懇親を深める中、午後八時三十分北海道電気資材卸業（株）函館支店長加藤真氏（大興電機㈱）による出席者又関係者皆様の益々の繁栄と健勝を祈念しての乾杯の発声によりめでたく終宴となつた。

平成十一年新年勤続者表彰式 宴會



二月二六日、札幌市のホテルライフオート札幌において、平成十一年度通常総代会が開催され、当組合より吉田理事長ほか理事九名、受賞者二名が出席した。任期満了による役員の改選が行なわれ、当組合吉田理事長が道工組副理事長に、佐藤副理事長が道工組理事（技術委員長）に新たに選出された。

又、総代会にさきがけて行なわれた北海道工業組合理事長表彰において、当組合より左記の三名が表彰された。

役員の部	酒井好一氏（三立電気㈱）
工事士の部	伊東昭二郎氏（㈲丸伊イトウ電気商会）
職員の部	菅原修氏（組合事務局）

吉田理事長道工組副理事長に選任
通常総代会開催さる

平成十一年度北海道電気工業組合



新加入組合員の紹介

平成十一年度加入の方をご紹介いたします。

(加入年月日) 平成十一年四月一日



吉川電気工事(赤川支部)

吉川幸雄

昭和二十二年八月十七日生

函館市山の手三一四六一十五

電話 五四一五七八三

佐藤電気工事(株)、(有)松電社を経て、平成九年五月独立開業

(株)ふじでん(赤川支部)

佐藤賢治

昭和三十九年二月十七日生

函館市神山三一四八一十四

電話 三一七七七三三

(株)関電工、藤電気工事(株)を経て、平成十年十月独立開業

(株)小野寺機器(東支部)

小野寺一男

昭和二十四年九月八生

函館市花園町二八一三

電話 五一一一三五八

月懶小野寺機器に社名変更
(株)小野寺商店、(有)ライフシステム設立、平成十一年九

第一種電気工事士定期講習実施

電気工事士法第四条の三の規定による、第一種電気工事士定期講習が(財)電気工事技術講習センターの主催により、七月十六日、十一月十八日、三月二十四日の三回いずれも函館北洋ビルにおいて開催され延べ四八七名が受講しました。
ご承知のとおり、第一種電気工事士は五年ごとの定期講習が義務づけられており、受講しない場合は法律に違反することになり、電気工事士法第四条第六項の規定により免状の返納を命ぜられることがありますので五年以内に受講するようご注意願います。

北海道電力(株) 内線工事会社研修会

平成十年度内線工事会社研修会が二月二十四、二五日の二日間組合会議室において実施され、延べ一二六名が受講した。

当研修会は当組合が北電函館支店に要請し、直轄管内内線会社の実務担当者を対象に毎年実施しているもので、配電、センターラー、営業開発、料金の各グループよりそれぞれ最近の状況等について説明があり、組合員側からも意見や要望が出され午後一時から五時まで長時間に亘ったが有意義な研修会に終始した。

平成十年度高圧ケーブル端末処理技術講習会が、三月十一日当組合会議室において実施された。

この講習は、昭和電気(株)並びに住友スリーエム(株)の協力を得て当組合が毎年実施しているもので、端末処理を施工する技術者、監督者を対象に関連する基礎知識と、スリーエム工法の正しい施工法の講習を行い、最後に実技・筆記試験が行われた。
基準以上の者にはスリーエム工法修了者として認定書が交付されることもあり、二八名が熱心に受講した。

高圧ケーブル端末処理技術講習会の実施



引込線工事士の認定講習・認定試験

平成十年度引込線工事士の認定講習・認定試験が二月十九日(金)に組合会議室において実施され、新たに二名の引込線工事士が誕生し、当組合の認定者は一三九七名になりました。

本年度認定者の内訳は次のとおりです。

申請のみによる認定者 十四名

受講のみによる認定者 二名

試験合格による認定者 三六名

なお、引込線工事士には無座落昇降柱法の講習が義務づけられており、更に三年毎の再講習を受けなければならぬ事になつておりますのでご注意願います。

平成十一年度主任電気工事士研修会

平成十一年度主任電気工事士研修会が三月十九日(金)函館北洋ビル八階大ホールを会場として開催された。

この研修会は各事業所の主任電気工事士を対象に一年おきに実施され、今回は一五〇名が受講した。

なお、受講者には後日受講証を発行してあるので、電気工事業法立入検査の際に提示されたい。

主催 北海道電気工事業組合

函館地方電気工事協同組合

講師 北海道通商産業局公益事業部施設課

電気工作物検査官 鎌田雄二氏

北海道渡島支庁経済部商工労働観光課

指導係主任 橋 貞光氏

北海道電力㈱函館支店営業部

配電グループ副長 岩井輝雄氏

(財)北海道電気保安協会函館総括支部

支部長代理 吉田 栄氏

高所作業車運転技能講習実施

当組合と建設業労働災害防止協会北海道支部との共催による高所作業車運転技能講習を十一月十日と十一日の二日間に亘り実施致しました。

高所作業車は、作業床の高さが10m以上の機械については、都道府県労働基準局長の指定する機関が行う技能講習を修了した者でなければ運転できないことになつております。

昨年に引き続き北海道アイチの協力を得て、学科講習を当組合会議室で、実技講習を北電資材管理所跡地で実施し、受講者三五名全員に修了書が交付されました。

第一種電気工事士試験 受験準備講習会を初めて開催

第一種電気工事士試験

かねてより、組合員から要望があつた第一種電気工事士試験のための受験準備講習会が、北海道電力㈱函館支店の協力を得て当組合で初めて実施された。

講習会では難関の試験突破を目指し、全員が大変熱心に受講した。

○筆記講習 九月十六日～十八日 受講者数二十四名
○技能講習 十一月二四日～二六日 受講者数十一名

講師の皆様には繁忙期のなかをご尽力下さり、誌上をかりて厚くお礼申し上げます。

講師各位 岩井輝雄氏(北電函館支店配電G)

宇治元和氏(同 右)

山下則和氏(同 右)

吉田茂史氏(同 右)

酒井好一氏(三立電気㈱)

大鎌哲雄氏(大鎌電気㈱)

対馬豊四郎氏(㈱対馬電設)

五十嵐照夫氏(㈲五稜郭カスガ)



タマツ電機工業㈱代表取締役玉津舟次郎氏は去る四月二日七十八年の生涯を終えられました。

玉津氏は大正十年三月三十日宗谷管内猿払村で生まれ、昭和二十年に来函、弁天町の佐々木電機製作所へ入社船舶電機の仕事に従事し技術の研鑽を積みました。その後戦時中は兵役に服し、戦後向いでタマツ電機商會を創業されました。

後に一般電気工事も併業し昭和三十一年に当組合に入されました。昭和四十一年に㈱タマツ電機商會に組織変更、四十八年には現在地の港町に社屋を新築移転更に昭和五十四年にタマツ電機工業㈱に社名変更をして現在に至っております。

故人は寡黙にして温厚篤実、戦後の混亂期より現在に至るまで嘗々と努力を重ね今日の会社の繁栄の基礎を築かれました。この間多数の子飼の従業員が独立し当組合の中堅組合員として現在それぞれ活躍中でありそれらの旧社員OB会の会長として年に一度の会合で

痛飲されるのが楽しみであったと伺っております。

会社は現在益々盛業中で、優秀な技術と良心的な施

工で社業を発展させ業界の発展に寄与されました。
故人の生前の功績とその温顔を偲び謹んでご冥福をお祈りして追悼の記といたします。

合掌

追悼記

部長	対馬豊四郎
副部長	大倉直
副部長	伊東照勝
理事	吉田郁也
理事	若狭正
理事	松本則之
理事	渋田重則
理事	石川修
監事	松本剛

(株)対馬電設
(株)大倉電気
(有)丸伊イトウ電気商会
三興電機
(株)若狭電気
(株)松本電気工業
(株)三洋電工
(株)新営電気設備
函館電設

当組合青年部は四月十七日(土)花びしホテルにおいて平成十一年度通常総会を開催した。矢本部長、吉田理事長の挨拶の後、矢本部長が議長に選出され審議に入り、研修会の開催などを盛り込んだ事業計画を決めるとともに、任期満了に伴う役員改選では青年部を卒業する矢本里美氏(有里見電気工事)に替って対馬豊四郎氏(株)対馬電設が選出された。今回の総会で六名の方が卒業されました。新たに四名の新入会員があり会員数は三九名となつております。青年部では随時入会を受付ておりますので、入会ご希望の方は組合事務局までご連絡下さい。

新役員は次のとおりです。

新部長に対馬豊四郎氏 第十六回青年部通常総会開催

お 知 ら せ

◎事務局職員の異動について

この度、永年に亘つて勤務されました中村郁雄氏、武井政美さんが三月三一日をもつて退職され、新たに三浦訓君道下ルミさんが新規採用されました。

これにより、事務局の体制は左記のとおりとなつておりますので今後もより一層の御指導、御協力をお願ひ申し上げます。

氏名	担当業務
佐藤耕平	事務局長
越田治	電設受付、住宅保修センター、計測器受扱
菅原修	経理全般
寺村佳子	共済制度、経理
上村寿生	計測器受扱、検査
三浦訓	道下ルミ 総務、文書収受発送、経理 資材受扱

◎DVグリップ、耐塩型自動点滅器の採用について

すでに函電協第三十三号でお知らせしたとおり、電設付帯引込線工事(臨時含む)にDVグリップ及び耐塩型自動点滅器を指定地域において採用されることになりました。

この新機材については、地域により取付ける種類が違う為、工事に当つてはメッシュナンバー(工事場所)を確認のうえ設計、施工するようお願い致します。

編集後記

○長く厳しかった北海道の冬もやっと終わり心温まる季節となつて来ましたが、日本の景気の春はもう少し先の様なこの頃です。まして今年は四年一度の統一地方選挙の年となり、我々の業界も建設業の一端に置かれる以上好むと好まざるに関わらず、組合員の皆様にも御苦労された方も多く思われます。

「仕事は選挙が終わつてから」と良く聞かれた言葉ですが、本号が発刊される頃にはにぎやかだった選挙戦も終わり新しい議員も決まつてゐる頃と思います。存分に仕事に打ち込み今年がみのりある一年であります様ご健闘をお祈りいたします。

○組合も新年度に入り職員も入替わりがありました。前任の中村さん、武井さん永い間ありがとうございました。新しく三浦さんと道下さんが勤務しています。まだ不慣れな部分があると思いますので組合に来訪の折には激励し、よろしくお願ひします。

次代の変化にこたえる感性 総合販社

東芝E&S北海道株式会社

040-0062
電話大繩町二十二番十四号

A&I
快適を科学します

松下電工株式会社
函館出張所

041-0824
函館市西桔梗町五八九番地一〇七
電話 四九一-一五二五

電気設備機器資材の総合卸商社

TA/KO

未来環境を語る・造る

西
041
0811
函館市富岡町二丁目四一
一七
函館三業所
電話四三一三〇一一
札幌・營業所
鉏路、苦小牧
本社

電氣工事材料
音響通信機器

石垣電材株式会社

函館管業社
本支社
札幌市中央区北二条西一丁目九三番
地代号番番号代號

日松
立下
電線工
(株) 特約代理店

北進商事株式会社

040
0021
F 電函館市的一場町十九番二十一号
A
X 話
五五五五
五五五五
一一一二三
七二二〇四
一五五

情報社会をパフォーマンスする

田中商事株式会社
函館當業所

040-0072函館市亀田町十三番八号
電話四〇一〇八〇〇

電設資材総合卸

有限会社
アイワ電材

041
0824
函館市西桔梗町五一四番十五号
TEL(〇一三八)四九一三三三六
FAX(〇一三八)四九一三〇三〇